

キララだより

No 1

学校目標 「ゆたかさ たしかさ たくましさ」

新入生22名を迎え、56年目の竜東中学校がスタート



【入学式式辞】

春色に染まった蕾たちが、雨に潤い、咲きほころぶ時を待ち望んでいます。

この佳き日に、飯田市教育委員会ははじめ、多くのご来賓の皆様のご臨席を賜り、保護者の皆様に見守られて令和7年度 竜東学園 飯田市立竜東中学校の入学式を挙行できますこと、心より御礼申し上げます。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。4つの小学校から集まった22人が、これから1年生というチームを組んで、竜東中学校の仲間に加わります。

皆さんは入学が楽しみでしたか。どんなことを期待していますか。教科ごとに違う先生の授業を受けられることや、部活動で自分を鍛えること、大勢と一緒に学ぶこと。それぞれにワクワクがあることでしょう。もしかしたら少しの不安もあるかもしれません。

でも、みなさん、みなさんが体験入学で植え付けたパンジーがかわいい花を咲かせて待っていましたよ。本校の象徴ともいえる花壇づくりに参加した皆さんは、すでに竜東中学生としての一歩を踏み出し始めているのです。本校の学校教育目標は「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」です。花壇づくりのときのように、体験を通して 先輩や友達と言葉を交わし、自分の考えを広げたり深めたりしながら、ともに学んでいきましょう。

次に、2年生、3年生のみなさん、進級おめでとうございます。伝統を紡いできた先輩として学校生活をリードし、今日から、また、「一歩進んだ私」を目指していきましょう。

今日から新しいことを経験したり、発見したりできる楽しい竜東中学校での生活が始まります。22名のクラスメートや、69名の全校生徒との絆を深めながら、お互いが支え合い竜東中学生という自覚を一人ひとりがもち、充実した学校生活を送れるようにしましょう。

在校生代表 福田 一護

【新入生代表挨拶】

本日より、私たち22名は、伝統ある竜東中学校の一員となりました。本日はこのような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。初めてのことや初めての場所で不安もありますが、校長先生をはじめ、先生方、来賓の皆様、先輩方からのたくさんの励ましの言葉をいただき、安心することができました。

私は、竜東中学校に入学するにあたり、頑張りたいことが3つあります。

1つ目は、交流です。2年生や3年生、先生方もそうですが、クラスの間みなとも、小学校のときより仲良くなりたいと思っています。なので、自分から話しかけて、交流を深めていきたいです。

2つ目は、あいさつです。小学校のときは、会った人に自分から積極的にあいさつしていました。なので中学校でも、会った人に積極的にあいさつをしていきたいと思っています。

3つ目は、勉強です。小学校のときよりより難しくなると思うので、その日習ったことは、ちゃんと復習して、テストなども頑張りたいです。

今日から始まる中学校生活、竜東中学校の生徒としての誇りを持って何事にも一生懸命に取り組んでいきますので先生方、先輩方、ならびに来賓の皆様、これから3年間よろしくお願いいたします。

新入生代表 福田 莉々彩

【保護者代表挨拶】

誠に僭越ではございますが、新入生の保護者を代表いたしまして、一言お礼のご挨拶を申し上げます。

本日は、このような素晴らしい入学式を執り行っていただきまして、誠にありがとうございます。また、校長先生をはじめ、ご来賓の皆様には心温まるお祝いのお言葉を頂戴しましたこと重ねてお礼申し上げます。

新入生は、新しくスタートする中学校生活に、心躍らせ、夢と希望をいだいて本日、竜東中学校の門をくぐったことと思います。始めは、小学校とは違う生活に、戸惑い、不安をいただくこともあろうかと思いますが、勉強や学校行事等を通じて、様々な経験を積み、それが皆さんの素晴らしい財産になることと思います。先生方、在校生の皆様におかれましては、新入生を温かくサポートしていただき、中学生としての自覚を持つ為のご助言を頂けましたら幸いです。

新入生一人一人が、将来の夢に一步步近づけるように、私たち保護者も今まで以上に支えてまいりたいと思います。

最後になりましたが、竜東中学校のますますのご発展とここにお集まりの皆様の、ご健勝とご活躍をお祈り申し上げまして、御礼の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

新入生保護者代表 高橋 卓磨

新任職員紹介

今年度より、6名の新任職員がお世話になっています。

学校長 江口 尚 1学年担任 山下 浩平 2学年主任 葎本 直樹
事務職員 細江 裕 学校用務員 古川 明 ALT クシャン・ピーリス

令和7年度職員組織

校 長			江口 尚		
教 頭			小林 晋		
教務主任			平沢 暁	生徒指導主事	山下 浩平
研究主任			伊東 優貴	進路指導主事	中島 香苗
特別支援教育 コーディネーター			中島 香苗	教育相談 コーディネーター	塩澤 園実
			小林 晋		小林 晋
PTA・同窓会			平沢 暁	学校支援ボランティア	小林 晋
学級組織	1 年	担任	山下 浩平	1 年副任	塩澤 園実 ※(保健室)
		主任	平沢 暁		
	2 年	担任	伊東 優貴	2 年副任	坪木 美桜 ※(オープンA担任)
		主任	葎本 直樹		
	3 年	担任	月岡 純平	3 年副任	坂倉 正人 ※(飯田東中兼務:木午前・金1日)
		主任	中島 香苗 ※(オープンB担任)		
	オープン	A担任	坪木 美桜		
		B担任	中島 香苗		
技術専科 (金曜日勤務)			濱島 保 ※本務校:飯田東中 (兼務校:竜東中、竜峡中)		
家庭科専科 (金曜日勤務)			福澤 都喜子 ※本務校:飯田東中 (兼務校:竜東中)		
養護助教諭			塩澤 園実	学校司書	及川 律子
事務職員 (主査)			細江 裕	用務員	古川 明
ALT			クシャン ピーリス (火曜隔週勤務) ※本務校:座光寺小		
			レイシィ エイムズ (月曜隔週勤務) ※本務校:千栄小		
教員業務支援員 (県)			近藤 節江		
スクールカウンセラー			原 一宏		
産育休業等			今泉 瞳 (養護教諭)		
学校医			伊藤 朝樹 (内科)、堀口 茂俊 (耳鼻科)、甘利 富士夫 (眼科)		
			今村 亮祐 (歯科)、大原 竜一 (薬剤師)		

同窓会総会開催のお知らせ

◇竜東中学校同窓会が以下の日程で行われます。

【日時】令和7年6月4日(水)19:00~19:30

【場所】竜東中学校 花壇資料室

【総会次第】

(1)開式の言葉 (4)校長あいさつ
(2)同窓会長あいさつ (5)閉式の言葉
(3)協議

① 令和6年度の事業報告について
② 令和6年度の会計報告について
③ 令和7年度事業について

◇竜東中学校では、悩みや心配事をいつでも相談できるように、保健室と校長室を「相談窓口」として受け付けています。また、ご意見等について、担任をはじめ、校長、教頭を含む教職員に気軽にお声がけください。

この全校69人の皆さんに、私が期待していることをお話ししたいと思います。

ちょうど桜が美しく咲く時期にこの日を迎えましたので、「桜」にたとえて話をします。

日本ではとりわけ桜の花が好まれ、開花宣言や桜前線が話題になります。では、桜はどのようにして咲くのでしょうか。それは「600度の法則」といって、2月1日からの毎日の最高気温を足し算していった「600度を越えた日」に桜が咲くというのです。

不思議ですね。目に見えないものを、ましてや温度センサーも計算機もない桜の木が、咲くべき時を感じ取って自分で花咲かすのです。きっと、毎日の雨や雪を受け止め、太陽をしっかり浴びて、天気や気温の変化を体いっぱい浴びながら、自分の成長や準備段階を自覚しているのだらうと思います。

さて、そんな桜の木に、これからの生活を重ねてみましょう。私たちの毎日の生活はどれも同じようにも見えますが、一日のできごと、例えば、授業、部活、友達との会話は、その日、その時一回限りの巡り合わせです。そのたった一回を自分の貴重な経験にして、栄養にして、みなさんも成長してってください。「600度」がやってきて花開く瞬間は、日の当たる向き、風の当たり方、水分の取り方など人によって違います。花の色や形も違うかもしれません。違っていいのです。違うからこそ、私たちは桜を美しいと楽しめる、そう思いませんか。

中学校生活の三年間で、仲間をつくり、自分を磨き、あなたがどんな一歩を踏み出し、どんな花を咲かせたいか。その希望をもって、スタートを切りましょう。

新入生の保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。多感な時期のお子様をお預かりするに当たり、本校では、保護者の皆様また地域の皆様の声を大切に受け止めて、相談・連携を大切に職員一同がそれぞれの持ち味をいかし力を尽くしてまいりますので、どうぞご支援いただけますようお願い申し上げます。

雲母が丘に集う総ての生徒たちが、よく聴き、よく語り、よく悩み、よく考え、そして、自己決定していく中学校生活。日々の充実が人生の美しい花に結びつくための三年間になりますことを祈念して、式辞といたします。

竜東学園飯田市立竜東中学校長 江口 尚

【新入生歓迎の言葉】

あたたかい春の日差しに包まれ春の訪れを感じる良き日に、この竜東中学校に入学された22名の新入生の皆様、この度はご入学おめでとうございます。私達、在校生一同、心から歓迎いたします。中学校の生活に一歩踏み出した皆様の気持ちはどうでしょうか。おそらくこれからの学校生活への期待や不安などいっぱいだと思います。私も2年前の入学式はそんな気持ちでいっぱいでした。

しかし、自分から話しかけたり行動を起こしたりすることで、そんな新しい学校生活への不安は小さくなっていくと思います。自分から話しかけたり行動に移したりすることは勇気がとてもいることだと思いますが、自分から積極的に行動することで中学校生活がより一層楽しいものになると思います。また、中学校生活の中で生活面だけでなく学習面にも不安を感じている人も少なくないと思います。中学校では定期テストがありますが、日頃の学習や先生方の授業に真剣に取り組んでいくことで力を発揮し結果が出ると思います。

そして楽しいこともたくさんあります。部活動では自身の技術を高めていくとともに部活動の仲間と絆を深めていくことが中学校生活の思い出の一つとなるでしょう。また、学年対抗のクラスマッチや縦割り班の活動で自分たちのクラスだけでなく学年の壁を越えて全校の皆さんと仲良くなれると思います。行事や活動を重ねていくことで全校との絆を深めることができる楽しい思い出が増えていくと思います。私達も新入生の皆さんとの活動を楽しみにしています。